

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 01 - 021

局・課名 / 市長公室 文化財課

(単位 千円)

事業名	町家活用推進事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業	産業振興局 観光魅力創造事業 建築都市局 景観計画		事業費	41,412	95,996
			事業期間	H18~ H36	全体事業費
事業目的	<p>今年度要求のポイント</p> <p>北旅籠町周辺地区は、井上家住宅（鉄砲鍛冶屋敷）等多くの歴史的文化的資産が集積しており、本市における観光の重点エリアの一つである。今後、当地区の特徴を活かし、文化財保護と観光資源の視点から、堺市立町家歴史館山口家住宅を始めとする施設整備を実施し、本市の歴史的資源を活かしたまちづくりに貢献することを目的とする。</p> <p>市民・子ども・産業・まちが元気な堺の実現に向け「歴史文化の再生」を行うため、歴史的建造物を活かしたまちづくりの中心として「山口家住宅」「清学院」の活用を位置づけ引き続き季節感のある展示や伝統産業の紹介を行い、まちあるき観光の拠点とする。また平成23年度には「歴史風致維持向上計画」を策定し「歴史文化の再生」を行うべく事業展開をはかる。</p>				
事業内容	<p>主要要求内容 (単位：千円)</p> <p>重要文化財山口家住宅、堺市指定有形文化財井上家住宅（鉄砲鍛冶屋敷）、登録有形文化財清学院をはじめとする歴史的建造物の取得後、保存修理を行い、「町家歴史館」として公開する。また、周辺地区を含めて集客機能を高めるための取組みを推進するなど文化観光資源としても活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要文化財山口家住宅：文化観光資源として開館中 登録有形文化財清学院：文化観光資源として開館予定 市指定鉄砲鍛冶屋敷：交渉を継続した後、保存修理工事に着手。終了後に開館。 <p>旧市街地のエリアについて、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」（平成20年11月施行）に基づく「歴史的風致維持向上計画」を策定し、地域固有の歴史的資源を活かしたまちづくりを行う。</p>				
			項目	22年度予算	23年度要求額
		山口家住宅・清学院 管理運営費	12,796	16,145	非常勤1人 3,068 山口家清学院管理運営補助員賃金(短期臨時職員)@7,900円/日×156日×5人 講師謝礼 396文化庁調査官指導旅費 48・非常勤職員旅費 156 消耗品費 428 食料費 150 印刷製本費 970 光熱水費 720 修繕料 265 電話使用料 260 ごみ収集 130 傷害保険 20 クリーニング 7 借地等賃借料 661 工事請負費 121 山口家清学院防災保守点検他2,583
		清学院整備工事費	83,200	0	
		清学院展示活用及び開館準備費	0	10,467	清学院展示活用業務等 8,510 備品購入費 1,657 開館式等設営業務 300
		歴史的風致維持向上計画他調査業務		6,000	歴史的風致維持向上計画策定業務等 6,000
		合計	95,996	32,612	
スケジュール（経過及び今後展開）			その他 特記事項		
【経過（～22年度）】		【23年度】	【今後（～24年度）】		
平成18年度からまちづくり交付金を利用して重要文化財山口家住宅及び登録有形文化財の整備を行った。山口家住宅については平成21年10月に開館し、10月で18,000人の入館者があり好評を得ている。		清学院についても同様に10月の開館を行い、まち歩き観光の拠点として活用を図っていく。旧市街地北部の歴史的建造物を活かしたまちづくりを進めていくため「歴史的風致維持向上計画」を策定する。	「歴史的風致維持向上計画」に基づき、国の認定を受け、歴史的建造物の修景や整備を行っていく。		